



PARALYMPIC TORCH RELAY
TOKYO 2020

東京2020パラリンピック
聖火フェスティバル
2021年8月12日 直方市



燃える石炭の火に想いを込めて



洞ノ上選手

8月12日、パラリンピック聖火の採火式が行われました。採火は市町村独自の方法で行われ、直方市では石炭で栄えた歴史にちなみ、市石炭記念館が保管している石炭を燃やして火を起こしました。

採火式には車椅子アスリートの洞ノ上^{ほきのうえ}浩太^{こうた}さんも出席され、「ひとつずつ課題を見つけ、乗り越えて次のパリ大会へ繋げたい」と今後の抱負を語りました。

市では障がい者スポーツを知ってもらうためボッチャなどの体験会を実施し啓発に努めており、「障がい者スポーツを通じて共生社会の実現に向け、取り組みを強化したい」と市長がいさつしました。



あおばの里のみなさん



鷹取学園のみなさん